

LPガス充填所の合理化に関する調査結果概要

1. 実施者

住 所 札幌市中央区北3条西1丁目2番地
会社名 エア・ウォーター・エネルギー株式会社

2. 調査概要

(1) 目的

LPガス充填所における合理化に関する調査

(2) 実施方法

現状のLPガス充填所における容器の回収、充填、出荷、管理等の方法、および省力化、情報処理技術・設備の導入状況等を分析し、今後進むと考えられる充填所の統廃合による合理化も視野に入れ、より効率的な充填所の運営を可能とする新技術として、無線ICタグをLPガス容器に適用する場合の可能性、課題、および効果に関し調査を行った。

3. 調査結果概要

充填所の合理化をはかるためには様々な課題があり、統廃合を行う場合はその手間と費用を最小限にとどめ効果を上げる必要がある。

充填所の効率化・合理化を進めるためにはシステムの統合が弊害の一つとなっており、従来のバーコード管理では限界がある。

最近、無線ICタグが登場し注目されているが、バーコードの替わりとしてLPガスの容器管理に利用でき、充填所の効率化・合理化に有用に活用できる可能性が認められた。

4. 調査結果から得られた効果

今後進むと考えられる充填所の統廃合も視野に入れ、無線ICタグを導入することは充填所の効率化・合理化に寄与できるものと考えられる。

LPガス充填所の効率化・合理化をはかることは、LPガスの安定的かつ低廉な供給実現につながる。

5. 調査結果の今後の活用、調査結果を踏まえた今後の取り組み

アンケート結果については、充填所の合理化・統廃合を検討する場合に参考となる。

無線ICタグについては、性能向上とコストダウンを期待しつつ、業界での標準化も考慮して、より具体的で有効な活用方法を見いだしていく必要がある。

6. 補助金確定額

9,268,765円